

日の丸の小旗を振って歓迎(追分庁舎前)



菊の御紋入りの「御料車」で御着



道警白バイ隊の誘導で追分庁舎に御着



警備のため上空からヘリコプターで監視



追分保育園前にて



追分庁舎駐車場前で両陛下のご到着を待つ町民の皆さん



御車の中から沿道に集まった人たちに笑顔で応える皇后陛下

天皇・皇后両陛下がご来町

第58回全国植樹祭が6月24日に苦小牧市で開催され、天皇・皇后両陛下がご臨席し植樹を行なわれました。今回のご来道は近隣市町の視察も兼ねており、25日に栗山町に向かう途中、追分庁舎にお立ち寄りになりました。市街地区の沿道には両陛下のお姿を一目見ようと多くの町民が集まり小旗を振って歓迎。両陛下も車の中から手を振りながら笑顔で応えられていました。

皇族のご巡幸は昭和天皇・皇后両陛下が御召列車で昭和29年8月10日に追分駅に御着以来53年ぶりです。「天皇陛下は雲の上の人。陛下と目線を合わせることができず、下を向いていたんですよ」と70歳代の女性が当時を語ってくれました。